

RouteMarker 利用者の手引

Version 2025年8月版

はじめに

RouteMarkerは、ハイキングマップの画像からポイントやルートをマーキングし、座標データを管理するツールです。登山計画の作成や、実際に歩いたルートの記録に活用できます。

基本的な使い方

1. アプリケーションの起動

1. `index.html` ファイルをWebブラウザで開きます
2. ブラウザはChrome、Firefox、Safari、Edge の最新版を推奨します

2. 地図画像の読み込み

1. **「PNG画像を選択」**ボタンをクリック
2. ハイキングマップのPNG画像ファイルを選択
3. 画像が画面に表示されることを確認

注意事項：

- PNG形式の画像のみ対応しています
- 画像は適切なサイズに自動調整されます

3. レイアウトの選択

画面上部で2つのレイアウトから選択できます：

- **サイドバー**（推奨）：地図とコントロールパネルが横並び
- **オーバーレイ**：コントロールパネルが地図上に重なって表示

ポイント編集機能

ポイントの配置

1. **「ポイント編集」**モードを選択（デフォルト）
2. 地図上の任意の場所をクリック
3. 赤い円マーカーとID（A-01、A-02...）が表示されます

ポイントの削除

- 既存のポイント（赤い円）をクリックすると削除されます

ポイントのID体系

- 自動生成：A-01, A-02, ..., A-99, B-01, B-02, ..., Z-99
- 最大2,574個のポイントまで配置可能

ポイントデータの操作

- 「**ポイントをクリア**」：すべてのポイントを削除
- 「**ポイントをJSON出力**」：ポイントデータをファイルに保存
- 「**ポイントのJSON読込**」：以前保存したポイントデータを復元

ルート編集機能

ルート編集の準備

1. 先にポイント編集でルートの出発点と到着点を配置
2. **「ルート編集」**モードに切り替え

ルートの作成手順

1. **開始ポイント**欄に出発点のID（例：A-01）を入力
2. **終了ポイント**欄に到着点のID（例：B-05）を入力
3. 地図上でルートの中間点をクリックして配置
4. 青い小さな円で中間点が表示されます

中間点の削除

- 既存の中間点（青い小さな円）をクリックすると削除されます

ルートデータの操作

- 「**ルートをクリア**」：中間点と開始・終了ポイント設定を削除
- 「**ルートをJSON出力**」：ルートデータをファイルに保存
- 「**ルートJSON読込**」：以前保存したルートデータを復元

ファイルの保存と読み込み

保存機能

データの保存時、2つの方式から選択できます：

1. 自動ファイル名（推奨）

- ファイル名が自動生成されます
- 形式：画像名_points_日付_時刻.json または 画像名_route_日付_時刻.json
- 例：hakusan_points_20250819_143022.json

2. カスタムファイル名

- お好みのファイル名を指定できます
- 拡張子（json）は自動で追加されます

読み込み機能

1. 各「JSON読込」ボタンをクリック
2. 以前保存したJSONファイルを選択

3. データが自動的に復元されます

注意事項：

- 読み込み前に同じ地図画像を読み込んでおく必要があります
- 不正なJSONファイルの場合、エラーメッセージが表示されます

画面の見方

メイン画面の構成

- **地図表示エリア**：読み込んだ画像とマーカーが表示
- **コントロールパネル**：各種操作ボタンとモード切り替え
- **カウンター表示**：配置したポイント数や中間点数

マーカーの色分け

- **赤い円**：配置したポイント（A-01, B-02等のID付き）
- **青い小円**：ルートの中間点
- **緑のハイライト**：ルート編集時の開始・終了ポイント
- **線**：開始点→中間点→終了点を結ぶルートライン

よくある質問

Q: 画像が表示されません

A: PNG形式の画像ファイルであることを確認してください。JPEG、GIF等に対応していません。

Q: ポイントを間違えて配置しました

A: 同じポイントをもう一度クリックすると削除されます。

Q: ルートの開始・終了ポイントを設定できません

A: 開始・終了ポイントは、先にポイント編集で配置したポイントのIDを入力する必要があります。

Q: JSONファイルが読み込めません

A: 以下を確認してください：

- RouteMarkerで出力したJSONファイルであること
- ファイルが破損していないこと
- 読み込み前に対応する地図画像を読み込んでいること

Q: データが消えてしまいました

A: RouteMarkerはブラウザ内でのみ動作します。定期的にJSONファイルとして保存することをお勧めします。

活用例

登山計画の作成

1. 登山ルートマップのPNG画像を読み込み
2. 主要なポイント（山頂、山小屋、分岐点等）を配置
3. 計画ルートを中間点で詳細に設定
4. データを保存して登山当日に参照

実歩行記録の作成

1. 実際に歩いたルートの地図を読み込み
2. 立ち寄ったポイントや印象的な場所を記録
3. 実際の歩行ルートを中間点で再現
4. 記録として保存し、後日振り返りに活用

複数ルートの比較検討

1. 同じ地図で複数のルートパターンを検討
2. それぞれ別のJSONファイルとして保存
3. 必要に応じて読み込み直して比較

技術情報

対応ブラウザ

- **推奨** : Chrome 86以降、Firefox 最新版、Safari 最新版、Edge 最新版
- **必要な機能** : HTML5 Canvas、FileReader API対応

データ形式

- **入力** : PNG画像
- **出力・保存** : JSON形式（座標データとメタデータ）

プライバシー

- すべての処理はブラウザ内で完結
- インターネット接続や外部サーバーへのデータ送信は不要
- データはローカルファイルのみに保存

困ったときは

操作方法がわからない場合は、この手引を再度ご確認ください。それでも解決しない場合は、ブラウザを更新してやり直してみてください。

最終更新: 2025年8月19日